

1 住所及び氏名

住 所	〒 電話番号 ()
フリガナ	
氏 名	

理号
整番

(共有者の氏名) ※共有の場合のみ書いてください。

フリガナ		フリガナ	
氏 名		氏 名	

2 新築又は購入した家屋等に係る事項

		家屋に関する事項				土地等に関する事項							
居 住 開 始 年 月 日		ア	平成 . .				〔平成 . . 〕						
契 約 日	区 分	イ	平成 . .										
契 約 区 分 (注)		ウ					ク						
補 助 金 等 控 除 前 の 取 得 対 価 の 額		エ					ケ						
交 付 を 受 け る 補 助 金 等 の 額		オ					コ						
取 得 対 価 の 額 (ウ - エ) (ク - ケ))		カ					サ						
総 (床) 面 積 ※小数点以下第2位まで書きます。		キ					シ						
う ち 居 住 用 部 分 の (床) 面 積													
不 動 産 番 号		家 屋								土 地			

3 増改築等をした部分に係る事項

[illegible]

4 家屋や土地等の取得対価の額

	(A) 家 屋	(B) 土 地 等	(C) 合 計	(D) 増 改 築 等
あなたの共有持分 ※共有の場合のみ書いてください。	① /	/		/
(㊥, ㊦, ㊧) × ① ※共有でない場合は、㊥, ㊦, ㊧を書いてください。	② (㊥ × A の ①)	(㊦ × B の ①)	(Aの②+Bの②)又は(Bの②+Dの②)	(㊧ × D の ①)
住宅取得等資金の贈与の特例を受けた金額等	③			
あなたの持分に係る取得対価の額等 (② - ③)	④			

5 家屋の取得対価の額又は増改築等の費用の額に課されるべき消費税額等に関する事項

なし又は5%	8%	10%	税率が10%の場合に②、③に含まれる消費税額及び地方消費税額の合計額(契約書等に記載された消費税額)	円	大姉のいずれかが40歳未満の場合又は19歳未満の扶養親族を有する場合で、認定住宅等である新築住宅又は買取再販住宅に入居したとき等は、右の欄に該当する数字を書いてください。	区分
--------	----	-----	--	---	---	----

6 特例対象個人に係る事項等

夫婦のいずれかが40歳未満の場合又は19歳未満の扶養親族を有する場合で、認定住宅等である新築住宅又は買取再販住宅に入居したとき等は、右の欄に該当する数字を書いてください。^(注)

区分	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
56	
57	
58	
59	
60	
61	
62	
63	
64	
65	
66	
67	
68	
69	
70	
71	
72	
73	
74	
75	
76	
77	
78	
79	
80	
81	
82	
83	
84	
85	
86	
87	
88	
89	
90	
91	
92	
93	
94	
95	
96	
97	
98	
99	
100	

7 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高

		㉔ 住宅のみ				㉕ 土地等のみ				㉖ 住宅及び土地等				㉗ 増改築等							
新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高 ^(注)	区分 ☐	㉔					㉕					㉖					㉗				
		㉔					㉕					㉖					㉗				
連帯債務に係るあなたの負担割合 (「附表」の㉔の割合)		㉔					連帯債務がない場合には、100.00%と書きます。		㉕					連帯債務がない場合には、㉔の金額を書きます		㉖					
住宅借入金等の年末残高 (「附表」の㉕の金額)		㉔					連帯債務がない場合には、㉔の金額を書きます		㉕					㉔と㉕のいずれか少ない方の金額		㉖					
㉔と㉕のいずれか少ない方の金額		㉔					㉔と㉕のいずれか少ない方の金額		㉕					㉔と㉕のいずれか少ない方の金額		㉖					
居住用割合 ※90%以上である場合には、100.0%と書きます。		㉔					居住用割合 ※90%以上である場合には、100.0%と書きます。		㉕					居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高 (㉔ × ㉕)		㉖					
居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高 (㉔ × ㉕)		㉔					居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高 (㉔ × ㉕)		㉕					住宅借入金等の年末残高の合計額 (㉔の㉔ + ㉕の㉔ + ㉖の㉔ + ㉗の㉔)		㉖					
※ ㉔の金額を二面の「住宅借入金等の年末残高の合計額㉔」欄に転記します。																㉗					

8 特定の増改築等に係る事項 (特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合のみ書いてください。)

次の12欄から16欄に補助金等控除後の金額を書いてください。これらの金額が50万円を超えるときに特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受けることができます。		⑫ 高齢者等居住改修工事等の費用の額	⑬ 断熱改修工事等の費用の額	⑭ 特定断熱改修工事等の費用の額	⑮ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額
⑯ 特定耐久性向上改修工事等の費用の額	⑰ 特定増改築等工事の費用の合計額 (⑫+⑭+⑮+⑯)	⑱ あなたの持分に係る特定の増改築等工事の費用の額 (⑰又は⑰×Dの①)	特定増改築等住宅借入金等、特定断熱改修住宅借入金等又は特定多世帯同居改修住宅借入金等の年末残高 (⑮と⑱のいずれか少ない方の金額で最高250万円。 ただし、住宅の増改築等(特定多世帯同居改修工事等に係るものを除きます。)が特定取得(※二面参照)に該当しない場合は、最高200万円。)		
			⑲		

9 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額

(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額 ※ 二面の該当する番号及び金額を転記します。

※次に該当する場合に、書いてください。

同一年中に8%及び10%の消費税率が含まれる家屋の取得等又は増改築等をした場合は、右の欄に○をした上で、10%に係る部分の金額等を書いてください。	8%-10% 同一年中 取得	家屋:1 増改築等:2	㊦又は㊧の金額 (10%に係る部分のみ)	㊥⑲						円	重複適用を受ける場合は、右の文字に○をした上で、二面の㉓の金額を転記してください。	重複適用					
	☐	☐	㊦の㊨又は ㊩の㊣の金額 (10%に係る部分のみ)	㊥⑳									㉓				

10 控除証明書の交付を要しない場合

○住宅借入金等に連帯債務がある場合には、併せて付表を使用します。

○住宅借入金等に連帯債務がある場合には、併せて付表を使用します。

○この明細書は「(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書の書き方」を参照し、記入してください。(注)区分欄に記入する数字も同書き方を参照します。

